

コバケンとその仲間たちオーケストラ in 岐阜



2019年

10月20日(日)

開演 14:00 開場 13:00

会場

サランカホール

(岐阜市藪田南5-14-53)

出演

小林研一郎 (指揮)

朝岡 聡 (司会)

瀬崎明日香 (ヴァイオリン)

瑞宝太鼓 (和太鼓/雲仙市)

コバケンとその仲間たちオーケストラ

共演

地元高校吹奏楽部有志

地元合唱団有志

サランカメイト 2019年 一般 2019年
先行発売 7/19(金) 発売 7/26(金)

※窓口 9:00~ | 電話 10:00~ | インターネット 翌0:00~

全席指定
[一般]
S席 4,000円 A席 3,000円
学生半額 (30歳まで)
[サランカメイト会員価格]
S席 3,600円 A席 2,700円

※未就学児の入場はご遠慮ください
※A席・学生券は、サランカホール チケットセンターのみの取り扱いです
※車椅子席はオーケストラ事務局のみで申込みお受け致します

指揮
小林 研一郎

司会
朝岡 聡

ヴァイオリン
瀬崎 明日香

主な演奏曲目

- ヴェルディ
歌劇『アイダ』より「凱行進曲」
- サラサーテ
チゴイネルワイゼン
- 小林研一郎
パッサカリヤより「夏祭り」
- モーツァルト
ピアノ協奏曲第23番より第2楽章
- シベリウス
交響詩「フィンランディア」
- ラヴェル
ボレロ
- 他

※出演者及び曲順・曲目は変更になる場合がございます

チケット
発売場所

サランカホール チケットセンター 058-277-1110
チケットぴあ (Pコード:155-239) 0570-02-9999
ローソンチケット (Lコード:41304) 0570-084-004
イープラス <http://eplus.jp> Famiポート
マーサ21インフォメーションカウンター 058-295-2310
松栄堂楽器 058-265-0481
じゅうろくプラザ 058-262-0150

その他
お問い合わせ

コバケンとその仲間たちオーケストラ事務局
TEL.03-6805-1067(平日10:00~17:00) 時間厳守をお願いいたします

コバケンとその仲間たちオーケストラは
全ての人々が与えられた命を輝いて生きることができる社会作りを目的としています
この公演には障がいがある方々もご招待しております 皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします

■主催/サランカホール、コバケンとその仲間たちオーケストラ
■後援/岐阜県、岐阜県教育委員会、(一社)岐阜県手をつなぐ育成会、中日新聞社
■協力/株式会社ヤマハミュージックジャパン、大樹生命株

終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを
運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

Profile

プロフィール

小林 研一郎 | Ken-ichiro Kobayashi 【指揮】

1940年 福島県生まれ

東京藝術大学作曲科及び指揮科の両科を卒業

1974年第1回ブタペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞

ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章（民間人としては最高の勲章）を授与される

2011年文化庁長官賞受賞

2013年旭日中綬章叙勲

ハンガリー国立フィル、日本フィル、名古屋フィル桂冠指揮者

ハンガリーリスト音楽院名誉教授

東京藝術大学名誉教授

東京音楽大学名誉教授

東京文化会館音楽監督

2005年3月、社会貢献を目的とした『コバケンとその仲間たちオーケストラ』を設立

朝岡 聡

Satoshi Asaoka
【フリーアナウンサー&コンサート・ソムリエ】

フリーアナウンサー、コンサートソムリエ

テレビ朝日時代は「ニュースステーション」やスポーツ中継を担当

フリーになってからはTV・ラジオ・CMに加え、クラシックやオペラのコンサートの企画・司会にもフィールドを広げて活動中

興味深いテーマを軽妙なタッチで語る進行は、芸術の裾野を広げる司会者として注目と信頼を集めている

著書に「いくぞ!オペラな街」(小学館)、「恋とはどんなものかしら〜歌劇的恋愛のカタチ〜」(東京新聞)など

日本ロッシーニ協会副会長

瀬崎 明日香

Asuka Sezaki 【ヴァイオリン】

東京藝術大学附属高校を経て同大学を首席卒業

文化庁在外派遣研修員としてパリ国立高等音楽院大学院修了

日本音楽コンクール第1位、L.モーツァルト、ヴィエニャフスキ国際コンクール上位入賞、トリエステ国際室内楽コンクール最高位受賞、フォーバル・ストラディヴァリウスコンクール優勝

欧州、日本全国各地でソロ、室内楽、オーケストラとの共演等で活動を展開

2005年スペシャルオリンピックス冬季長野大会を機に小林研一郎が社会貢献を目的として設立した『コバケンとその仲間たちオーケストラ』でコンサートミストレスを務める

東京・春・音楽祭、NHK-BSプレミアム、NHK-FM名曲リサイタル等に出演

秋吉台セミナー、コンクール審査等、後進の指導も行う

ALMコジマ録音よりソロアルバムを3枚リリース

瑞宝太鼓

Zuiho Taiko
【和太鼓】

瑞宝太鼓は、知的障がい者職業訓練施設のクラブ活動として発足したが、海外公演をはじめ国内外のイベントに多数参加

「希望し、努力し、感謝して生きよ 鼓は響く」をテーマに、特技・特性を生かした活動を支援し、自信と誇りを培い、自立した社会生活を目指している

2010年 第九回東京国際和太鼓コンテスト優秀賞を受賞

2013年 リーダーの岩本友広は、人間力大賞、文部科学大臣奨励賞を受賞

ドキュメンタリー映画『幸せの太鼓を響かせて』(小栗謙一監督)でも数々の賞を受けている

コバケンとその仲間たちオーケストラ【管弦楽】

小林研一郎は、2005年3月スペシャルオリンピックス(以下SO)の趣旨に賛同し、冬季世界大会・長野に於いてSOの公式文化事業の一つとしてコンサートを企画し、これを機に「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立した以後、各地で演奏活動を続け、2010年3月NHKホールにて知的障がいのあるメンバーを含むオーケストラ編成の演奏会を行い、その模様はドキュメンタリー番組「オーケストラ生まれる」としてNHKで国内はもとより、海外でも放映され大きな感動と反響を得た

このオーケストラはプロ・アマ・年齢を問わず、活動主旨

に賛同する不特定多数の演奏家達とそれを支えるスタッフから構成され、知的障がいのある方々を招いて生の演奏を聴いていただく為にボランティアコンサートを行っている「支え合い、共に生きる」ことで大きなエネルギーが生まれることをオーケストラという集合体で具現することを目指している

2012年よりこのオーケストラが出演するドキュメンタリー映画「天心の譜」(小栗謙一監督)が日本各地で上映されている (<http://cinema-d.com/>)